

特別認定申請理由書

(資格確認・同時の記載事項変更用)

所属機関名	組合員氏名					
	組合員証番号					

1. 継続認定を希望する被扶養者について

氏名	組合員との続柄	年齢	同居区分 (該当するものに○)
			同居・別居・別居 (海外)
住民票の住所			
現住所 (居住地)			
この度、扶養手当が非該当になった理由 (すでに特別認定である者は記入不要)			
<input type="checkbox"/> 被扶養者が22歳の年度末に到達したため			
<input type="checkbox"/> 被扶養者の収入が130万円以上になったため			
<input type="checkbox"/> 組合員が再任用常勤職員になったため			
<input type="checkbox"/> 組合員が育児休業中のため			
<input type="checkbox"/> その他 ()			

2. 被扶養者の収入について

現在の就労状況 (該当するものにチェック)																														
<input type="checkbox"/> 無職	<input type="checkbox"/> 就労している ⇒ 就労の状況について簡単に記入 【例】○年○月より アルバイトとして勤務 / 塾を経営 / 農業に従事 など																													
昨年8月から今年7月までの収入 (あり・なしに○ ありの場合は金額を記入、なしの場合は0円を記入)																														
①年金収入																														
<table border="1"><tr><td rowspan="5">公的年金</td><td>国民年金</td><td>あり・なし</td><td>円</td></tr><tr><td>厚生年金</td><td>あり・なし</td><td>円</td></tr><tr><td>共済年金</td><td>あり・なし</td><td>円</td></tr><tr><td>遺族年金</td><td>あり・なし</td><td>円</td></tr><tr><td>障害年金</td><td>あり・なし</td><td>円</td></tr></table>	公的年金	国民年金	あり・なし	円	厚生年金	あり・なし	円	共済年金	あり・なし	円	遺族年金	あり・なし	円	障害年金	あり・なし	円	<table border="1"><tr><td rowspan="5">私的年金</td><td>個人年金</td><td>あり・なし</td><td>円</td></tr><tr><td>財形年金</td><td>あり・なし</td><td>円</td></tr><tr><td>企業年金</td><td>あり・なし</td><td>円</td></tr><tr><td>その他</td><td>あり・なし</td><td>円</td></tr></table>	私的年金	個人年金	あり・なし	円	財形年金	あり・なし	円	企業年金	あり・なし	円	その他	あり・なし	円
公的年金		国民年金	あり・なし	円																										
		厚生年金	あり・なし	円																										
		共済年金	あり・なし	円																										
		遺族年金	あり・なし	円																										
	障害年金	あり・なし	円																											
私的年金	個人年金	あり・なし	円																											
	財形年金	あり・なし	円																											
	企業年金	あり・なし	円																											
	その他	あり・なし	円																											
	②給与収入 あり・なし 円 ※昨年の8月～今年の7月分の収入を記入																													
③営業収入・事業収入 農業収入・不動産収入 あり・なし 円 ※昨年度分確定申告の収入金額から次の経費を差引いた金額を記入。 売上原価、給料賃金、外注工賃、地代家賃、荷造運賃、水道光熱費、旅費交通費、通信費、広告宣伝費、修繕費、消耗品費、福利厚生費、雑費、雇人費、種苗費、素畜費、肥料費、飼料費、農具費、農業衛生費、諸材料費、動力光熱費、作業用衣料費、荷造運賃手数料 (他の経費については要確認)																														
④株式等の譲渡による収入・配当収入 あり・なし 円																														
⑤雇用保険の基本手当 あり・なし 日額 円 ※右記のいずれかにチェックがつく場合は金額を記入		<input type="checkbox"/> 受給予定があり、受給開始までの間、認定を希望する。 <input type="checkbox"/> 過去12ヶ月の間に受給実績がある。 <input type="checkbox"/> 現在受給している。																												
⑥傷病手当金 あり・なし 日額 円		今後の受給予定 あり・なし																												
⑦その他の収入 あり・なし 円		⇒ ありの場合、何による収入か記入																												
収入金額 (①～⑦の合計)		円																												

所属機関名	組合員氏名						
	組合員証番号						

3. 別居の場合の送金実績について

送金額（配偶者・子の認定申請を行う場合は、記入不要）	
年額	_____ 円 （ 毎月 _____ 円 ・ 賞与月 _____ 円 ）
※	$\frac{\text{被扶養者の総収入（組合員からの送金を含む）}}{3} < \text{組合員からの送金額}$ となる送金が必要。

4. 組合員以外の扶養義務者について

組合員以外に被扶養者を扶養する義務がある者について記入。

【例】子を被扶養者とする場合、組合員以外の親。母を被扶養者とする場合、母の配偶者及び組合員の兄弟。

氏名	組合員との続柄	被扶養者との同居区分	勤務先	年収	備考（※）
		同居 ・ 別居			
		同居 ・ 別居			
		同居 ・ 別居			

※他の扶養義務者が 組合員の被扶養者である場合 ⇒ 「被扶養者」を記入。
 公立学校共済組合員である場合 ⇒ 組合員証番号を記入。

5. 組合員が主として扶養している状況について

被扶養者の所得や生活状況					
被扶養者の配偶者の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	なしの場合理由	<input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 離別 <input type="checkbox"/> 死別	死別の場合遺族年金	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
他の扶養義務者が扶養できない理由	※なしの場合、理由を記入				
組合員が扶養している状況					

6. 組合員確認欄（内容を確認し、チェック）

添付書類等に不足がある場合、支部の求めに応じて提出をします。

上記のとおりであることを申し立てます。
 公立学校共済組合山梨支部長 殿

年 月 日 組合員氏名

【記入例】

特別認定申請理由書

(資格確認・同時の記載事項変更用)

所属機関名	組合員氏名						
	組合員証番号						
〇〇市	共済 太郎						
	0	0	1	2	3	4	5

1. 継続認定を希望する被扶養者について

氏名	組合員との続柄	年齢	同居区分(該当するものに○)
共済 久美	長女	21歳	同居 <input checked="" type="radio"/> 別居・別居(海外)
住民票の住所			
甲府市丸の内△—△			
現住所(居住地)			
東京都八王子市元本郷町△—△—△			
この度、扶養手当が非該当になった理由(すでに特別認定である者は記入不要)			
<input type="checkbox"/> 被扶養者が22歳の年度末に到達したため <input checked="" type="checkbox"/> 組合員が再任用常勤職員になったため <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 被扶養者の収入が130万円以上になったため <input type="checkbox"/> 組合員が育児休業中のため			

この欄は、確認事務のタイミングで、特別認定への記載事項変更をする者のみ記入してください

2. 被扶養者の収入について

現在の就労状況(該当するものにチェック)		詳細は、「5. 組合員が主として扶養している状況について」の「被扶養者の所得の変動」欄へ記入。
<input type="checkbox"/> 無職	<input checked="" type="checkbox"/> 就労している ⇒ 就労の状況について簡単に記入 【例】〇年〇月より アルバイトとして勤務 / 塾を経営 / 農業に従事 など	
〔 令和3年4月よりアルバイトをしていて、月に約4万円程度の収入がある。 〕		
昨年8月から今年7月までの収入(あり・なしに○ ありの場合は金額を記入、なしの場合は0円を記入)		
①年金収入		
公的年金	国民年金	あり <input checked="" type="radio"/> なし 0円
	厚生年金	あり <input checked="" type="radio"/> なし 0円
	共済年金	あり <input checked="" type="radio"/> なし 0円
	遺族年金	あり <input checked="" type="radio"/> なし 0円
	障害年金	あり <input checked="" type="radio"/> なし 0円
私的年金	個人年金	あり <input checked="" type="radio"/> なし 0円
	財形年金	あり <input checked="" type="radio"/> なし 0円
	企業年金	あり <input checked="" type="radio"/> なし 0円
	その他	あり <input checked="" type="radio"/> なし 0円
「あり」に○をつけた場合は、その年額を記入。「なし」に○をつけた場合は、必ず0円を記入。		
②給与収入		
あり <input checked="" type="radio"/> なし 492,000円 ※昨年の8月～今年の7月分の収入を記入		
③営業収入・事業収入		
農業収入・不動産収入 あり <input checked="" type="radio"/> なし 0円 ※昨年度分確定申告の収入金額から次の経費を差引いた金額を記入。 売上原価、給料賃金、外注工賃、地代家賃、荷造運賃、水道光熱費、旅費交通費、通信費、広告宣伝費、修繕費、消耗品費、福利厚生費、雑費、雇人費、種苗費、素畜費、肥料費、飼料費、農具費、農業衛生費、諸材料費、動力光熱費、作業用衣料費、荷造運賃手数料(他の経費については要確認)		
④株式等の譲渡による収入・配当収入		
あり <input checked="" type="radio"/> なし 0円		
⑤雇用保険の基本手当		
あり <input checked="" type="radio"/> なし 日額 円 <input type="checkbox"/> 受給予定があり、受給開始までの間、認定を希望する。 ※右記のいずれかにチェックがつく場合は金額を記入 <input type="checkbox"/> 過去12ヶ月の間に受給実績がある。 <input type="checkbox"/> 現在受給している。		
⑥傷病手当金		
あり <input checked="" type="radio"/> なし 日額 円 今後の受給予定 あり <input checked="" type="radio"/> なし		
⑦その他の収入		
あり <input checked="" type="radio"/> なし 20,000円 ⇒ ありの場合、何による収入か記入 〔 年に4日、大学教授の手伝いによる収入があった。 〕		
収入金額(①～⑦の合計)		512,000円

所属機関名	組合員氏名						
	組合員証番号						
〇〇市	共済 太郎						
	0	0	1	2	3	4	5

3. 別居の場合の送金実績について

送金額（配偶者・子の認定申請を行う場合は、記入不要）	
年額	_____円（毎月_____円・賞与月_____円）
※	$\frac{\text{被扶養者の総収入（組合員からの送金を含む）}}{3} < \text{組合員からの送金額}$ となる送金が必要。

4. 組合員以外の扶養義務者について

組合員以外に被扶養者を扶養する義務がある者について記入。

【例】子を被扶養者とする場合、組合員以外の親。母を被扶養者とする場合、母の配偶者及び組合員の兄弟。

氏名	組合員との続柄	被扶養者との同居区分	勤務先	年収	備考（※）
共済 花子	妻	<input checked="" type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	無職	0	被扶養者
共済 花子	妻	<input checked="" type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	〇〇中学校	2,996,400	00234567
共済 花子	妻	<input checked="" type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	甲府市役所	2,565,000	<small>※上記以外の場合は、夫婦の収入比較書類の添付が必要です。</small>

※他の扶養義務者が 組合員の被扶養者である場合 ⇒ 「被扶養者」を記入。
公立学校共済組合員である場合 ⇒ 組合員証番号を記入。

5. 組合員が主として扶養している状況について

被扶養者の所得や生活状況	昨年までは扶養手当が出ていたが、今年度私が再任用になったことで扶養手当が非該当となった。長女は大学生で、アルバイトをしているが、限度額内である。				
被扶養者の配偶者の有無	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	なしの場合理由	<input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 離別 <input checked="" type="checkbox"/> 死別	死別の場合遺族年金	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
他の扶養義務者が扶養できない理由	妻は家庭におり専業主婦であるため。 / 妻よりも収入が多いため。				
組合員が扶養している状況	学業に専念させるため、定期的に生活費を送金し、私が扶養している。				

6. 組合員確認欄（内容を確認し、チェック）

添付書類等に不足がある場合、支部の求めに応じて提出をします。

上記のとおりであることを申し立てます。
公立学校共済組合山梨支部長 殿

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

組合員氏名

共済 太郎